

3D データや音声データを無料配布！2次創作作品大募集！

東急ハンズ アプリリリース記念

「東急ハンズ 3D 劇場」をチームラボが制作。



【本文】

株式会社東急ハンズの新アプリ「東急ハンズアプリ」のリリースを記念して、キャンペーンサイト「東急ハンズ 3D 劇場」を制作、東急ハンズのコンセプト映像を公開しました。

「東急ハンズ 3D 劇場」は、3D スキャンされた出演者たちのデータや音声データを自由に使って、動画を二次創作し、ネット上に公開する場所。

東急ハンズ 3D 劇場：<http://movie.hands.net/>

サンプルムービーは全5本で、3Dの店舗を舞台に、アニメーション作家のひらのりょう氏、ラッパーのCherry Brown氏をはじめ、個性豊かな出演者たちが3Dで登場。店舗にいることを想定した出演者のアドリブを元に、CGアニメ監督の菅原そうた氏によって映像化しました。

出演者は3Dスキャンによって3D化されており、そのデータや音声データは無料配布し、二次

創作を募集します。応募した動画の中から選ばれた作品は、「東急ハンズ 3D 劇場」に公開されます。

【出演者（サンプルムービー）】

菅原やすのり http://youtu.be/hCky_CRAd_o

Cherry Brown <http://youtu.be/4b2Aa-7y0K4>

ひらのりょう <http://youtu.be/eCnzo3xfhco>

大橋裕之 <http://youtu.be/dzQKJhDn6X8>

ぬQ <http://youtu.be/ay5ps8MaBGU>

【その他、出演者】

森翔太、徳利、菅原そうた、とくさしけんご、稲本伸司、緒方恵、古屋蔵人、とくさしえり

また、リリースを記念して、東急ハンズのコンセプト映像「Make the world a better place by TOKYU HANDS」も制作、もっと楽しいショッピング体験、もっと楽しい世界のために、東急ハンズが思い描いているストーリーを映像化しました。

「Make the world a better place by TOKYU HANDS」

<http://youtu.be/qt6xNDvcY3M>

■キャンペーン概要

名称：東急ハンズ 3D シアター

期間：2014年11月25日（火）～終了日未定

応募方法：<http://movie.hands.net/>

■東急ハンズとは

<http://www.tokyu-hands.co.jp/>

■チームラボとは

プログラマー・エンジニア（UI エンジニア、DB エンジニア、ネットワークエンジニア、ハードウェアエンジニア、コンピュータビジョンエンジニア、ソフトウェアアーキテクト）、数学者、建築家、CG アニメーター、Web デザイナー、グラフィックデザイナー、絵師、編集者など、スペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団。サイエンス・テクノロジー・アート・デザインの境界線を曖昧にしながら活動中。

主な実績として、カイカイキキギャラリー台北（台湾）で『生きる』展開催（2011）。『LAVAL VIRTUAL』（フランス）にて「世界はこんなにもやさしく、うつくしい」が建築・芸術・文化賞を受賞（2012）。国立台湾美術館（台湾）にてチームラボ「We are the Future」展を開催（2012）。『シンガポールビエンナーレ 2013』にて、「秩序がなくともピースは成り立つ」を展示（2013～2014年）。「チームラボと佐賀 巡る！巡り巡って巡る展」（佐賀）を開催（2014）。東京駅の商業施設「KITTE」にて、新作「時に咲く花」を常設展示（2014～）。『Art Basel - Hong Kong』（香港）にて、「増殖する生命 - Gold」を展示（2014）。Pace Gallery（アメリカ・ニューヨーク）にて『teamLab: Ultra Subjective Space』を開催、デジタルアート作品 6 作品を展示（2014）。『香川ウォーターフロント・フェスティバル』など香川県内 3 会場で、ショーとデジタルアート作品を展示する『チームラボと香川 夏のデジタルアート祭り』を

開催（2014）。東京都現代美術館（東京）にて人工衛星の実物大模型に高さ 19m の滝をプロジェクトマッピングする「憑依する滝、人工衛星の重力」を発表（2014）。、Pace Gallery（北京）のグループ展『We Love Video This Summer』に参加（2014）。「秩序がなくともピースは成り立つ」が『アルス・エレクトロニカ』にて、Interactive Art 部門の Honorary Mention（入選）を受賞（2014）。

『チームラボって、何者?』がマガジンハウスより刊行（2013年12月19日）。

現在、ハウステンボス（長崎）にて新作「呼応する木々」を発表、『pixiv 祭』（六本木）にて、デジタルとお絵かきを融合した空間を設計、新作プロダクトも導入（～11月24日）、『国東半島芸術祭』（大分）にて、新作「花と人、コントロールできないけれども、共に生きる - Kunisaki Peninsula」を発表（～11月30日）、『チャンネルみらいクリスマス』（福岡）にて「クリスタルツリー2014」を発表（～12月25日）、『Garden of Unearthly Delights: Works by Ikeda, Tenmyouya & teamLab』（アメリカ/ニューヨーク）で新作含む5作品を展示（～2015年1月11日）、など。

今後の予定として、『チームラボ 踊る！アート展と、学ぶ！未来の遊園地』（東京）にて、デジタルアート作品と「チームラボ 学ぶ！未来の遊園地」を同時展示（11月29日～2015年3月1日）など。

チームラボ株式会社

<http://www.team-lab.com/>

チームラボ作品紹介

<http://www.team-lab.net/>

■本件に関するお問い合わせ

チームラボ（広報担当・工藤／江城／森）

lab-pr@team-lab.com

03-5804-2356